

2013年10月23日

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター

## 第3回アジア・ヒートポンプ・蓄熱ネットワーク (AHPNW) 会合をハノイ・ベトナムにて開催

需要サイドでの高効率なヒートポンプ・蓄熱技術の普及拡大は、省エネルギーの推進、地球温暖化対策の観点から急務であり、とりわけ急速な経済発展に伴いエネルギー需要の増大が続いているアジア各国は、その普及拡大に向けて連携していくことが必要です。そのような観点から、平成23年10月、アジア主要5カ国（中国、インド、日本、韓国、ベトナム）の関係者によりアジア・ヒートポンプ・蓄熱技術ネットワーク（AHPNW）を設立しました。

このたび、第1回会合（東京・日本）、第2回会合（ヨス・韓国）に引き続き、第3回会合が平成25年10月8、9日にハノイ・ベトナムにて開催されました。10月8日はオープンセミナー形式で約40名が出席しました。今回のテーマである「産業用および住宅用分野におけるヒートポンプ・蓄熱技術の研究および発展について」に基づき、ヒートポンプのエネルギー効率を算出する新手法の開発について（韓国）、中国におけるヒートポンプおよび蓄熱システムの普及について（中国）、太陽光収集器とヒートポンプを組み合わせた給湯システムの実証実験について（ベトナム）、新冷媒の研究について（ベトナム）など、様々な発表が行われました。日本からは、我が国が誇る最先端技術である「産業分野におけるヒートポンプ」について、専門家である中部電力㈱の渡邊激雄氏に産業用ヒートポンプの仕組みや冷媒関係の話をはじめとして、どのような製品が、どのような工程で適用可能か、更には実際の導入事例について、ご講演を頂きました。また、10月9日のAHPNW参加組織によるクローズミーティングでは、今後の活動について活発な議論が展開されました。今後はニューズレターの発刊、会合開催のみならず、共同プロジェクトなどを実施し、AHPNWの認知度を上げると共に、参加国の拡大も図っていきたいと考えております。

※AHPNW ホームページ：

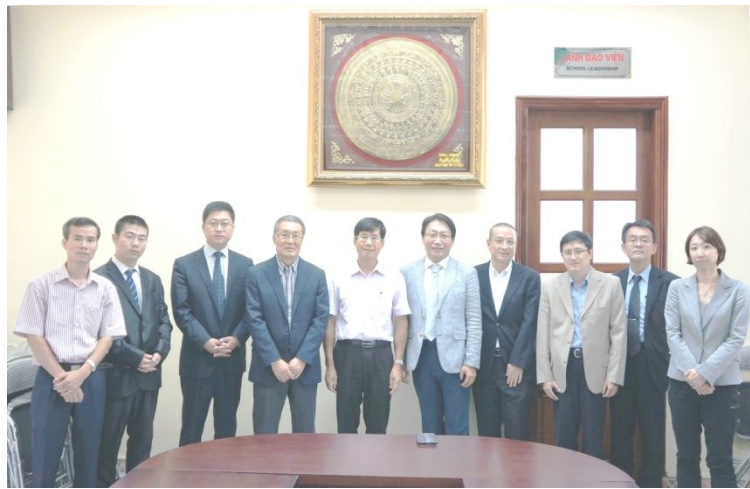
<http://www.hptcj.or.jp/e/ahpnw/tabid/571/language/en-US/Default.aspx>



10月8日に開催されたオープンセミナー（集合写真）



渡邊激雄氏（プレゼン風景）



10月9日のミーティング（集合写真）

この件に関するお問い合わせ先

一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1 丁目 28 番 5 号 ヒューリック蛸殻町ビル 6 階

TEL. 03-5643-2416 FAX. 03-5641-4501